

# URL

URL を入力・表示します。

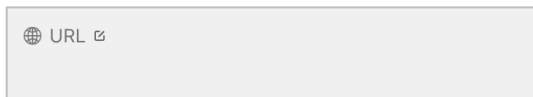
表示画面のアイコンをタップすると、ブラウザアプリが起動されて設定した URL のページが表示されます。

## 基本情報

カテゴリー	テキスト
利用できるプラン	Standard, Premium, Enterprise

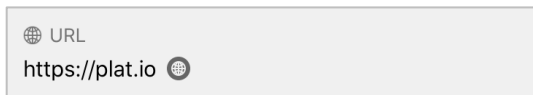
## アプリ

### 初期画面



### 表示画面

アイコンをタップするとブラウザアプリが起動されます。



## Platio Studio

### 基本プロパティ

(※)のプロパティについて詳しくはミニガイド「フィールドプロパティ概要」を参照してください。

【ミニガイド「フィールドプロパティ概要」URL】

[https://plat.io/ja/wp-content/themes/platio/pdf/support/guide/platio\\_mguide\\_vol01.pdf](https://plat.io/ja/wp-content/themes/platio/pdf/support/guide/platio_mguide_vol01.pdf)

検索可能 (※)	データポケットの一覧シーンで、検索アイコンをタップするときに検索対象にするかどうかを指定します。
ソート可能 (※)	データポケットの一覧シーンで、ソートアイコンをタップしたときにソートするかどうかを指定します。
値の重複を許さない (※)	データポケットの入力・編集シーンで入力するときに、同じデータポケット内で既に入力された値のとの重複を許すかどうかを指定します。(副データポケットを含む)
必須 (※)	データポケットの入力シーンで入力するときに、入力を必須にするかどうかを指定します。
初期値 (※)	データポケットの入力シーンで入力するときに初期値が入力されているようにする場合に、初期値を設定します。

## 高度なプロパティ

「高度なプロパティを表示」をクリックしたときに表示されます。表示した後、隠すには「高度なプロパティを隠す」をクリックします。

(※)のプロパティについて詳しくはミニガイド「フィールドプロパティ概要」を参照してください。

【ミニガイド「フィールドプロパティ概要」URL】

[https://plat.io/ja/wp-content/themes/platio/pdf/support/guide/platio\\_mguide\\_vol01.pdf](https://plat.io/ja/wp-content/themes/platio/pdf/support/guide/platio_mguide_vol01.pdf)

初期値 (※)	データポケットの入力シーンで入力するときに初期値が入力されているようにする場合に、初期値を設定します。
カスタムスキーマ	http, https, platio 以外のスキーマを使用する場合に指定します。 複数のスキーマを空白で区切って指定できます。handbook3s、navicon と techbp がサポートされています。
説明 (※)	データポケットの入力・編集シーンで、フィールド名の下に表示する説明を記述します。
エラーメッセージ (※)	データポケットの入力・編集シーンで、標準的の形式でない値が入力される とき、既定のエラーメッセージの代わりに表示するメッセージを記述しま す。 既定のメッセージでは「有効な URL を指定してください。」と表示されます。
色 (※)	データポケットのレコード入力・表示・編集画面と一覧画面で、フィールド の表示文字の色を指定します。
背景色 (※)	データポケットのレコード入力・表示・編集画面と一覧画面で、フィールド の背景色を指定します。
条件付き表示 (※)	データポケットの入力・編集シーンで、フィールドを表示する条件を指定し ます。